



御嵩町シンボルキャラクター
“ミーモくん”

平成29年4月28日（金）加茂郡・可児郡町村等合同定例記者発表資料		
担当課	担当者	電話番号
御嵩町役場 総務部 環境モデル都市推進室	副室長 早川 均	TEL 0574-67-2111（内線 2232） FAX 0574-67-1999（代表） Eメール eco@town.mitake.lg.jp



環境モデル都市みたけ～温室効果ガス排出結果～

御嵩町は、平成25年3月に「環境モデル都市」に選定され、全国で23しか選定されていない自治体の一つとして、低炭素社会の実現（地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出削減）に向けた取り組みを行っています。

【取組の柱】 ⇒ 【取組の主な内容】

- ① **森林の再生** ⇒ 森林経営信託方式を中心とした森林の整備
- ② **公共交通の再生と次世代自動車への転換** ⇒ 名鉄広見線の活性化
- ③ **家庭・事業所での削減活動** ⇒ 日常生活レベルでの節電活動
- ④ **分散型エネルギーへのシフト** ⇒ 町施設へ再生可能エネルギー設備導入
- ⑤ **人づくり・場づくりの推進** ⇒ 環境教育の推進（北海道下川町交流）

これらの取り組みは、毎年度、国（内閣府）に報告し、公表されています。今回は、平成26年度の温室効果ガス排出量に関する報告をいたしました。

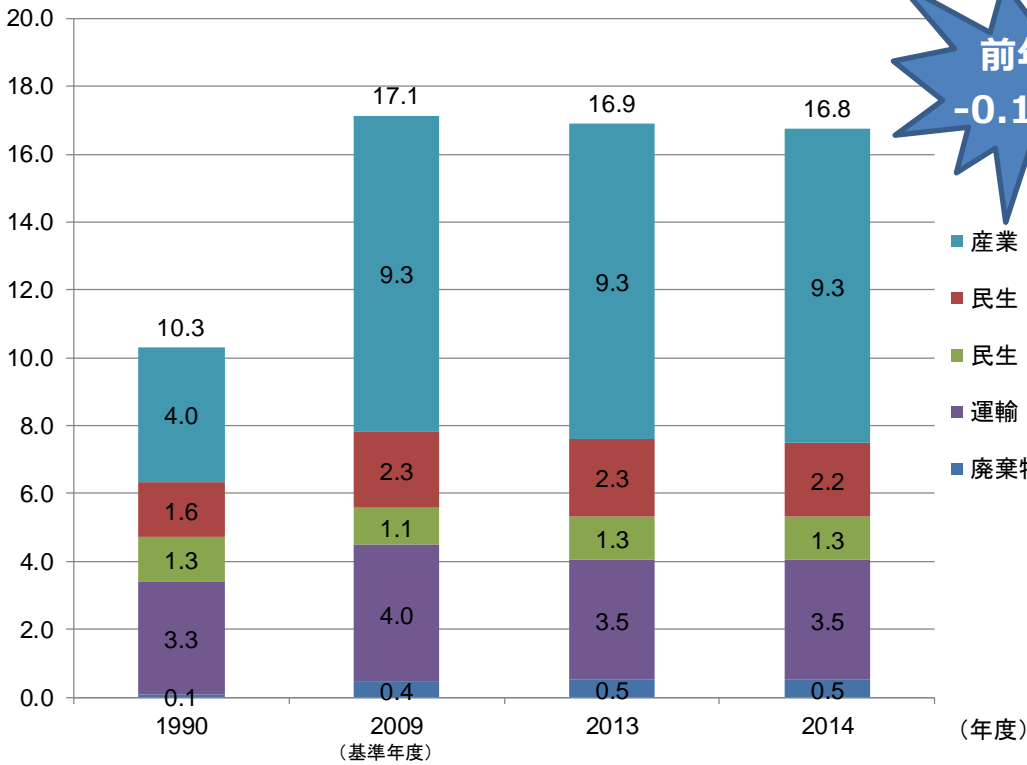
主要5部門で、民生（家庭部門）以外は横ばいの状況です。これは、企業活動等が活発である裏返しかと見ています。民生（家庭部門）が少なくなっているのは、各家庭で日々取り組んでいる活動（行動）の結果かと思われます。

本町全体のCO2削減量は、2.2%減（基準年：平成21年度比）でした。本町の削減目標としている平成30年度までにCO2を10%削減（基準年比）達成は、今後、より一層の削減努力をしていく必要があると考えています。

（裏面あり）

(万t-CO2)

温室効果ガスの排出量 (H26)

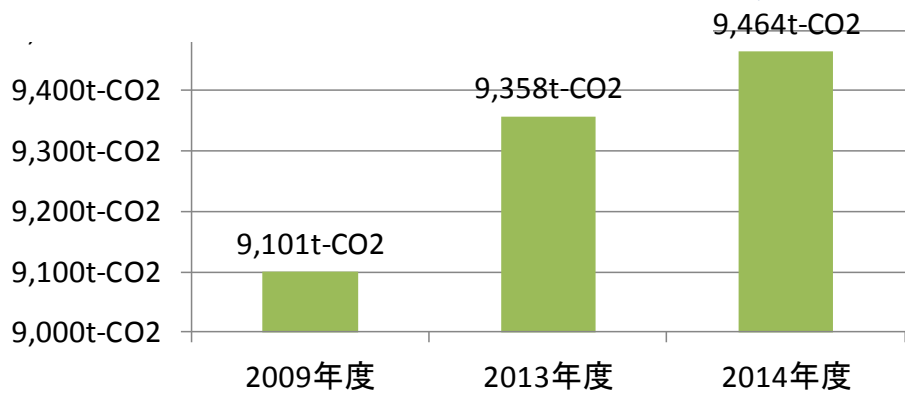


前年比
-0.1 万 t



前年比
+107 万 t

温室効果ガスの吸収量 (H26)



【節電チャレンジ 2017】

達成者には “LED 電球” をプレゼント!!

今年も夏季 3 か月 (7~9 月) の節電にチャレンジ!

昨夏の電気使用量と比べて削減できるよう各ご家庭などで取り組んでいただきます (申込制です)。

期間中 1 か月でも電気使用量の削減ができたご家庭には、LED 電球をプレゼントいたします!

